テレビマガジン グレート百科 28

妖怪ふしぎ大図鑑

水木しげるの
ビデオ版【妖怪画談】より



暗やみでひかる！
《とじこみふろく》
妖怪カード

●妖怪大集合ポスター
●全日本妖怪絵地図

定価620円 講談社



妖怪はきみのそばにもいる！

この本をよめば、妖怪のことをしることができる。妖怪は、町にも、山にも、水辺にも、姿をかえてかくれているんだ。ほら、きみのうしろにも……！



水木しげるの ビデオ版 妖怪画談

この本は、日本コロムビアから発売されている「水木しげるの　ビデオ版妖怪画談」に登場する妖怪たちを中心に、代表的な妖怪たちをしょうかいしています。ビデオは、「鬼太郎誕生編」、「妖怪大戦争編」の二巻が、税込み各三千二百円で発売中です。

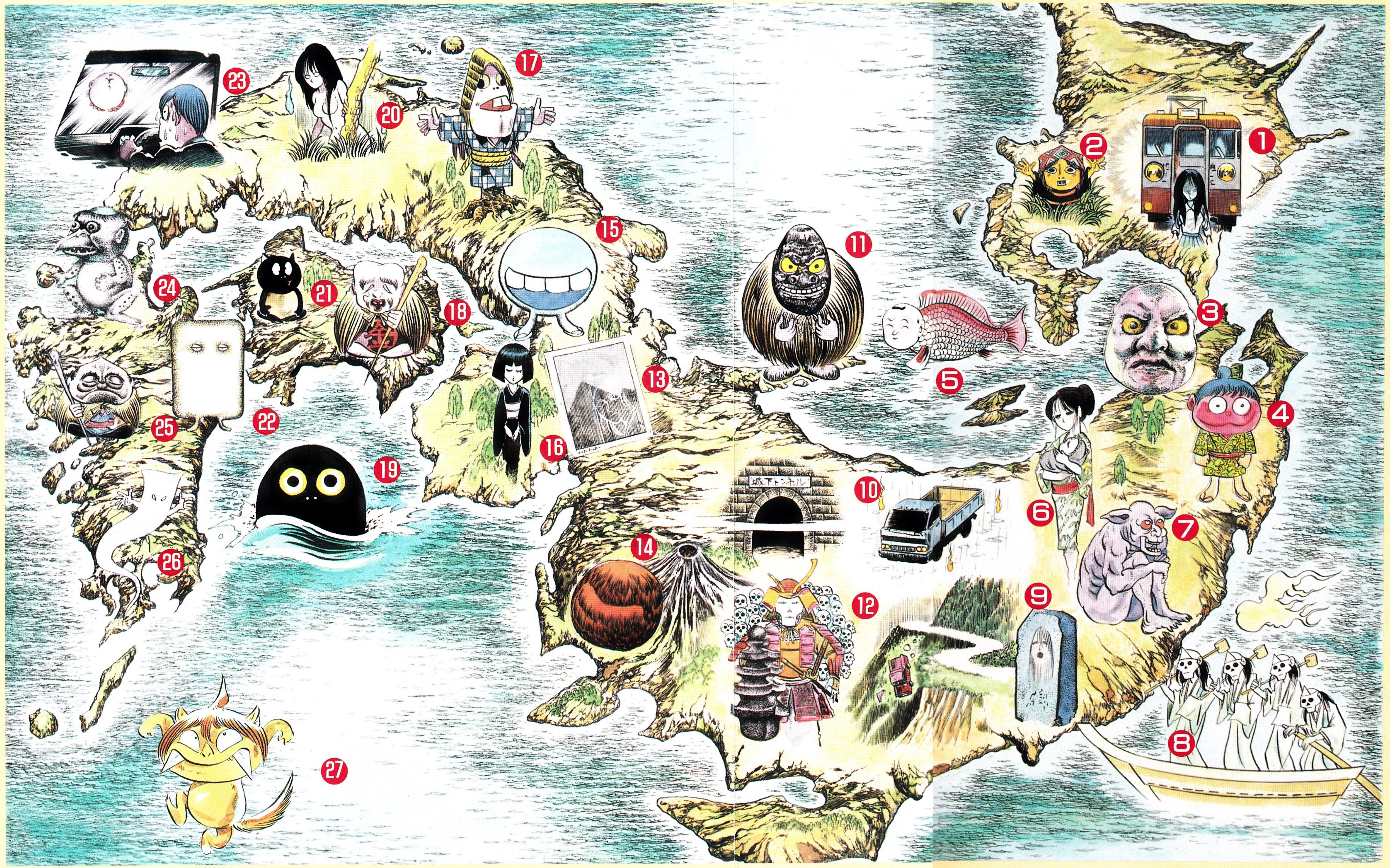

妖怪大集合ポスター
おそろしいやつや、かわいいやつ。いろいろな妖怪が、ここに大集合した！
雪ん子
シーサー
雲外鏡
からす天狗
輪入道
さざえ鬼
ひでり神
おとろし
だるま
かわうそ
二口女
まくらがえし
かさばけ
こま妖怪

全日本妖怪絵地図

★きみのそばにも妖怪がすんでいる!



1 電車の前の幽霊
2 コロポックル
3 たんころりん
4 座敷童子
5 人魚
6 子だき幽霊
7 やまおに
8 舟幽霊
9 のろいとうげ
10 幽霊トラック
11 あまめはぎ
12 武者の幽霊
13 写真にうつる幽霊
14 土転び
15 べとべとさん
16 ニクスイ
17 呼子
18 児啼爺
19 海坊主
20 松の木の霊
21 ばけだぬき
22 ぬりかべ
23 車の中の幽霊
24 河童
25 あぶらすまし
26 一反木綿
27 シーサー





暗やみでひかる！妖怪カード

黒い線できりはなしてあそぼう。光にあててから暗いところでみると、妖怪たちがひかるよ！

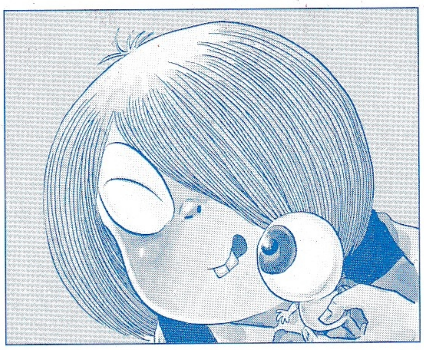
暗やみでひかる！妖怪カード

カードでジャンケンしてあそぼう。あいこのときは、天がいちばんで、地、人の順につよいルールだ。

暗やみでひかる！ 妖怪カード

ゲゲゲの鬼太郎

いまの人間よりまえにさかえた，幽霊族の最後のいきのこり。なかまの妖怪たちとともに，悪い妖怪と，さまざまな超能力や，ふしぎなぶきをつかってたたかうぞ！



暗やみでひかる！ 妖怪カード

かわうそ

水辺にすむ動物の妖怪。たぬきやきつねのように，人間などにばけて，いたずらをする。しかし，ばけるのはじょうずではないので，みやぶられてしまうんだ。



暗やみでひかる！ 妖怪カード

一反木綿

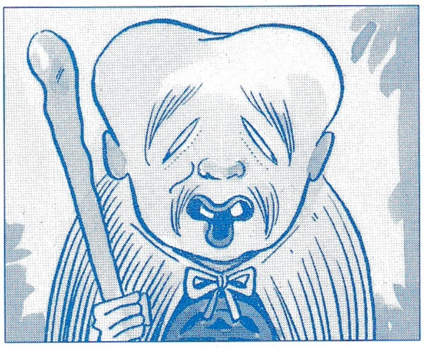
もめんの白い布のような体をしていて，ひらひらと空をとぶことができる。からだをまきつけて，てきをしめあげたり，口や鼻をおおって，ちっそくさせたりする。



暗やみでひかる！ 妖怪カード

児啼爺

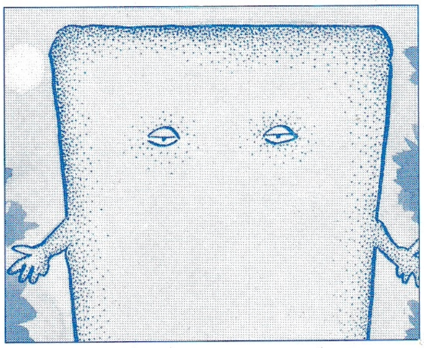
赤ん坊のようなすがたと，なき声をしている。道ばたなどでないていて，心配してちかづいてきた人がだきあげると，すごい重さになって，うごけなくする。



暗やみでひかる！ 妖怪カード

ぬりかべ

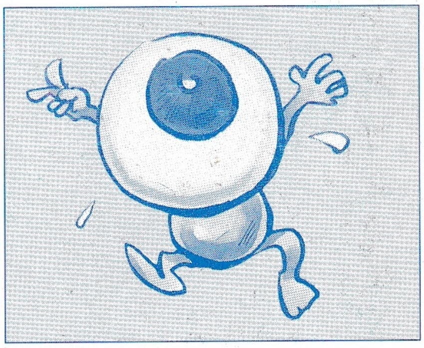
山道をあるいていると，目の前にとつぜんかべがあらわれ，すすめなくなることがある。これがぬりかべだ。大きな白いからだをしているんだ。



暗やみでひかる！ 妖怪カード

目玉おやじ

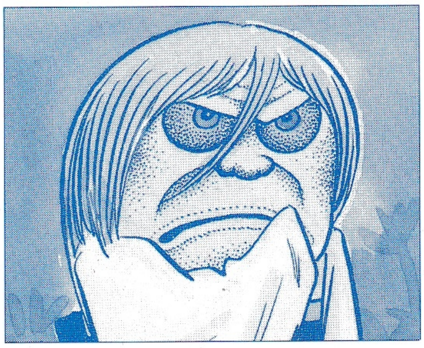
ひとりぼっちになってしまった鬼太郎を心配するあまり，目玉にたましいがやどっていきかえった，鬼太郎のお父さん。妖怪のことに，とてもくわしいぞ。



暗やみでひかる！ 妖怪カード

砂かけばばあ

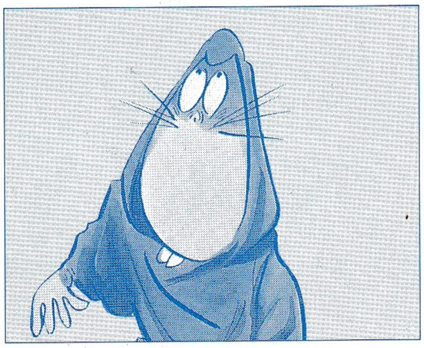
京都の竹やぶにすんでいるというおばあさんのすがたをした妖怪。すんでいる竹やぶのちかくをとおる人がいると，バラバラとすなをなげつけておどろかすんだ。



暗やみでひかる！ 妖怪カード

ねずみ男

半分妖怪，半分人間のへんな男。お金が大すきで，いじきたなく，いいかげんで，そのうえふけつなこまったやつだ。鬼太郎のともだちだが，すぐうらぎる。



暗やみでひかる！ 妖怪カード

うぶめ

こどもをさらってゆき，そだてるのが趣味という，大きな鳥のすがたをした，へんな妖怪。こどもにおねしょをさせる能力をもっているという。



妖怪ふしぎ大図鑑

水木しげるの
ビデオ版【妖怪画談】より

日本の山や里に、むかしからすんでいる妖怪たち。そのすがたや、ふしぎな能力を、しょうかいするぞ！




ゲゲゲの森は，人間にはのれない妖怪列車にのってゆく，ふしぎな森なんだ。そこでは，鬼太郎をはじめ，たくさんの妖怪たちが，なかよくきままにくらしているんだよ。
日寄り坊
妖怪列車
妖怪列車駅
狂骨
ぬりかべ
夢神
山鬼
油すまし
一反木綿
井戸の神
かわうそ
かさばけ
砂かけばばあ
ひょうすべ
ねずみ男
たぬき
みんなでたのしくくらしているんだ
村



ゲゲゲの森の
妖怪
鬼太郎があんないする
妖怪温泉
ひでりがみ
岩龍
呼子
煙羅煙羅
釣瓶落とし
土転び
児啼爺
魍魎
そでひき小僧
霊界郵便配達人
目くらべ
ねこ娘
つるべ火
ぬっぺふほふ
かみきり

妖怪大図鑑

妖怪たちが、どんなすがたをして、どこにあらわれ、そしてどんなことをするのかを、大研究するぞ！

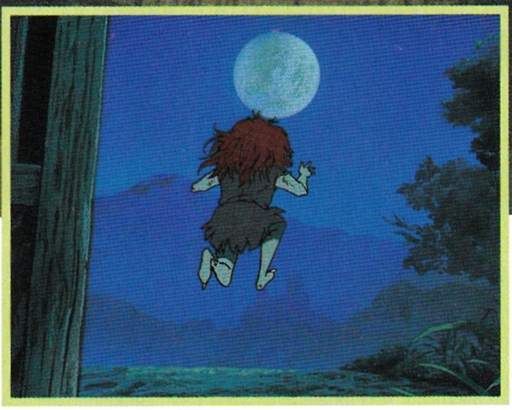
その一●里の妖怪



きたないふろ場にあらわれる

あかなめ

だれもいない夜中に，どこかからやってくる。



気もち悪いことはするけれど，おとなしい妖怪だ。



ふろ場をきたなくしていると、夜中にこっそりあらわれ、長い舌で、よごれたおけやゆかを、ペロペロなめる。

ふろそうじをすれば、あらわれなくなる。

その二●水辺の妖怪

水辺でうたう不気味な妖怪

小豆洗い

川のほとりや橋の下などで、小豆をあらうような音をさせながら、「小豆あらおうか 人とってくおうか ショキショキショキ」とうたっている、不気味な妖怪だ。



山の中の川原などのきまった場所に、いつもあらわれるという。



気をとられていると，かならず川におちてしまうぞ。



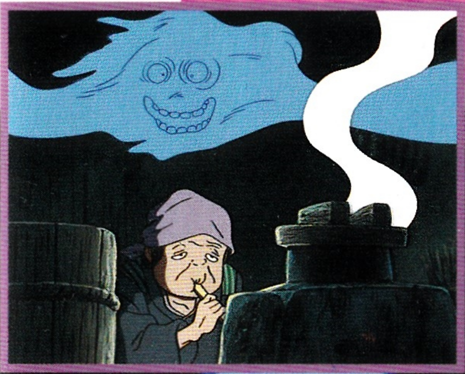
その三● 里の妖怪

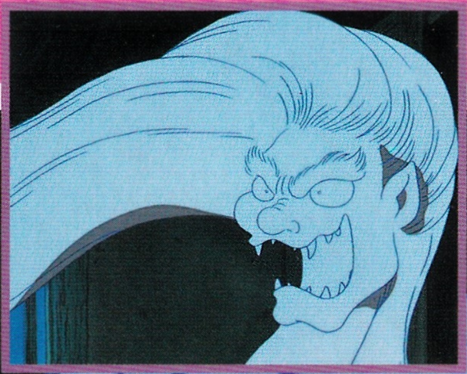
けむりの中にあらわれる

煙羅煙羅



煙羅煙羅は、地獄の炎の中からうまれてきた妖怪かもしれないと、いわれている。



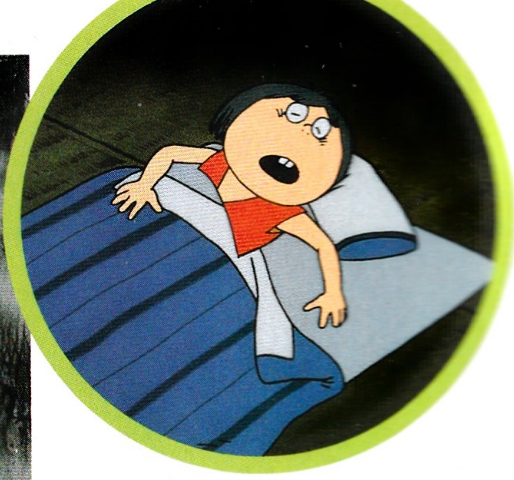


つぎつぎと，そのすがたをかえてゆく。

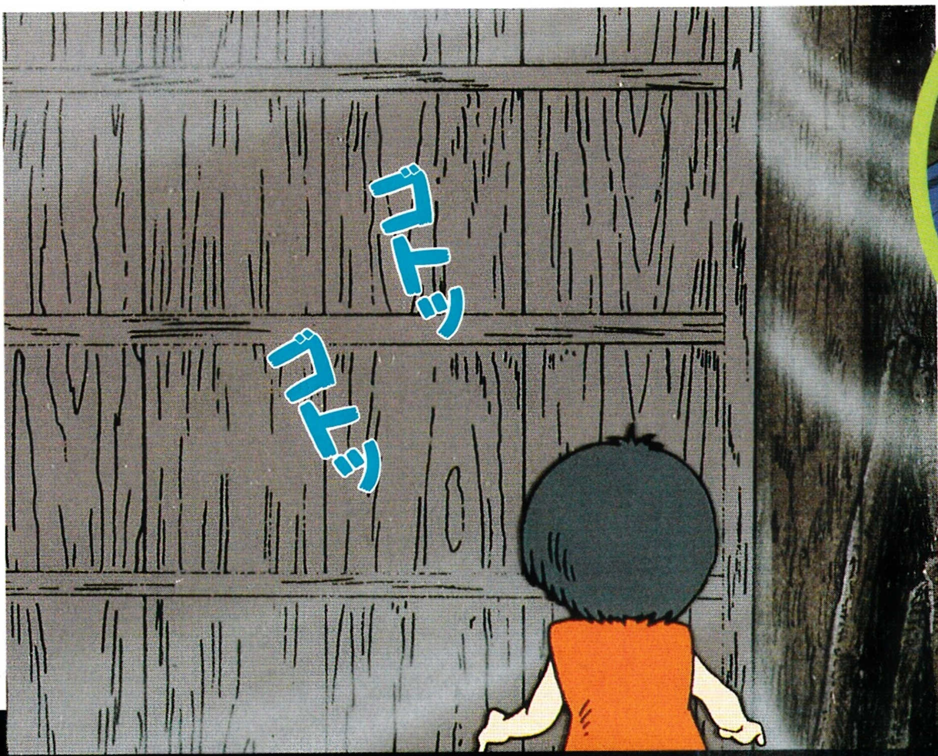
かまどのけむりなどから，あらわれるんだ。



たきびのけむりなどをよくみていると、人の顔や、あやしいけものの顔がみえたりする。けむりの妖怪の、煙羅煙羅のしわざなのだ。



夜中にぐうぐうねていると，そとでゴトゴトと，なにかの音がする。



へんだなあとおもい、おっかなびっくり戸をあけると……。

その四●里の妖怪

戸口のそとのでっかい顔！

大かむろ

夜中にゴトゴト音がするので戸をあけてみると……そこには巨大な顔が！　大かむろは、たぬきがばけたものといわれていて、人をおどろかす妖怪だ。



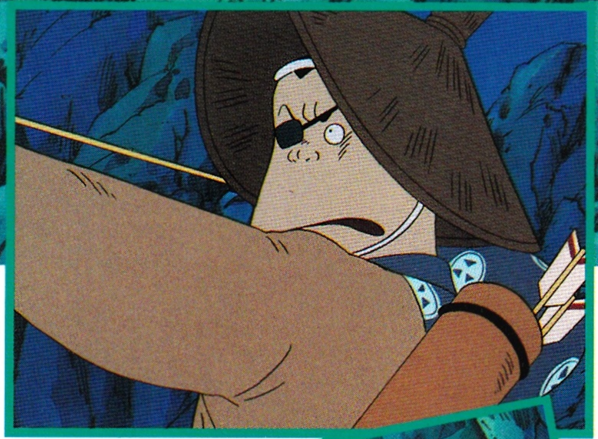
そこには大きな顔がどでん！　これはビックリするよ！

むかし仙台地方に大入道があらわれた。人々はこれを、たいへんにおそれた。

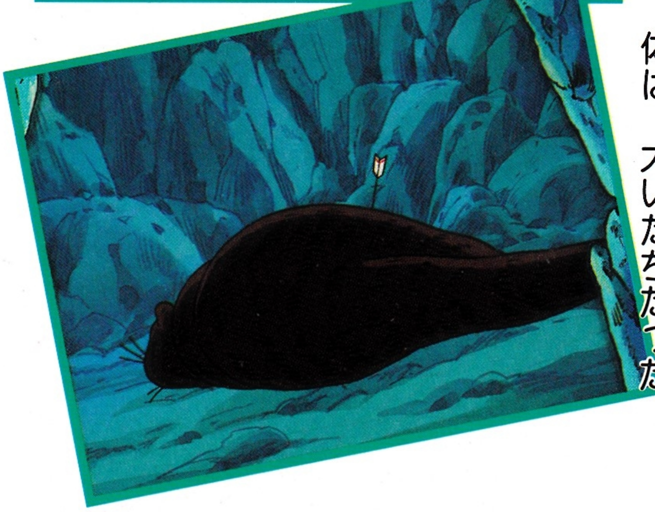


その五●山の妖怪

山をもふみこえる 大入道



伊達政宗というさむらいが弓でうちたおした。



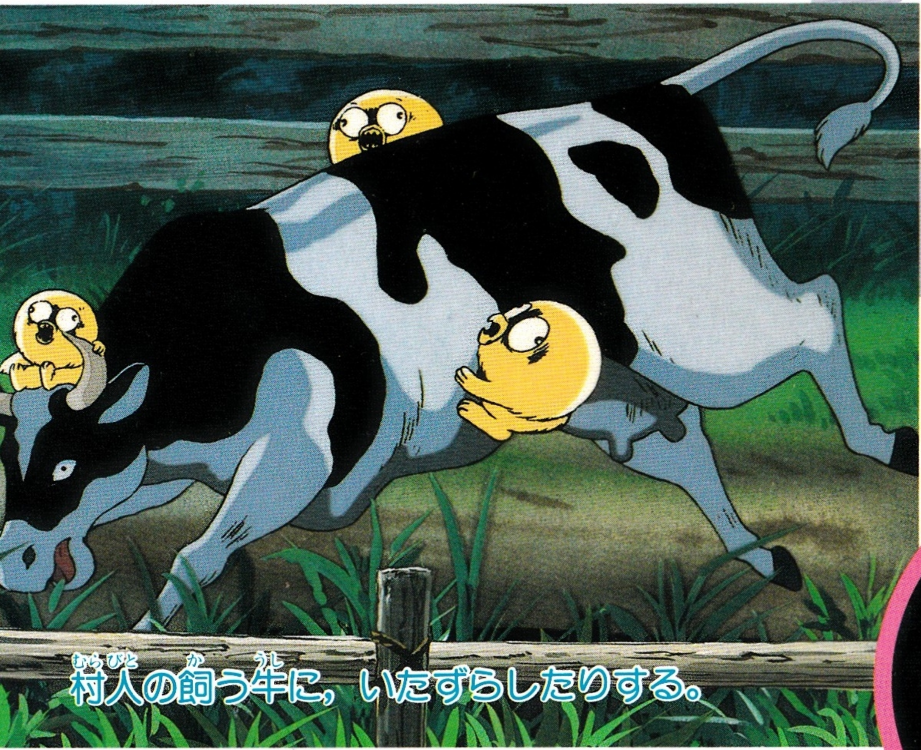
たおれた大入道の正体は、大いたちだった。

山よりも大きな体の、ぼうず頭のばけもの。それが大入道だ。大きな人のような妖怪はたくさんいるけれど、その中でももっとも大きい種類といえるだろう。

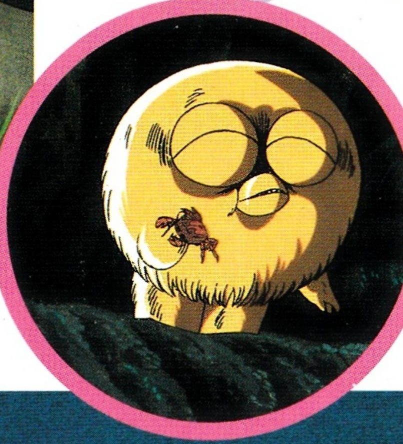
その六●森の妖怪

沖縄にすむいたずらもの キジムナー

沖縄の森にはえている、ガジュマルという木にすんでいる、小さな妖怪。夜になると体をひからせ、水の中でも、きえないという。



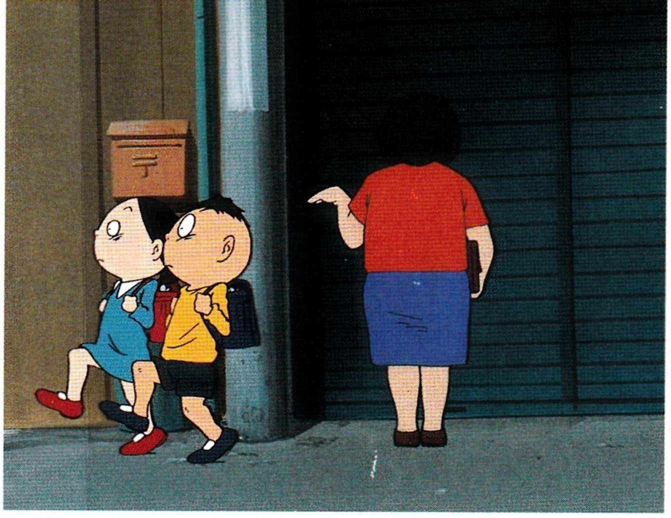
村人の飼う牛に，いたずらしたりする。



かにや魚をたべるのが大すきなんだ。



沖縄地方だけにすんでいて「ブナガヤ」ともよばれる。



町をあるいていると、見知らぬ女の人に、「ねえ。」とよびとめられる。

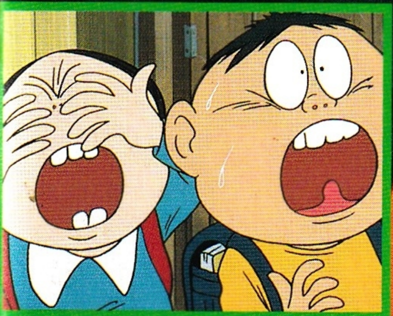
その七●町の妖怪

日本中をこわがらせた昭和の妖怪 口裂け女

昭和五十四年（十五年ぐらいまえ）、日本の各地にあらわれた、現代の妖怪。口が耳もとまでさけたおそろしい顔で、人々をおどかした。全国的に大さわぎになったが、どこかにきえてしまった。



口をかくす，大きなマスクを，ゆっくりはずすと……。



その下には，ものすごくおそろしい顔。口裂け女がでたぁ！



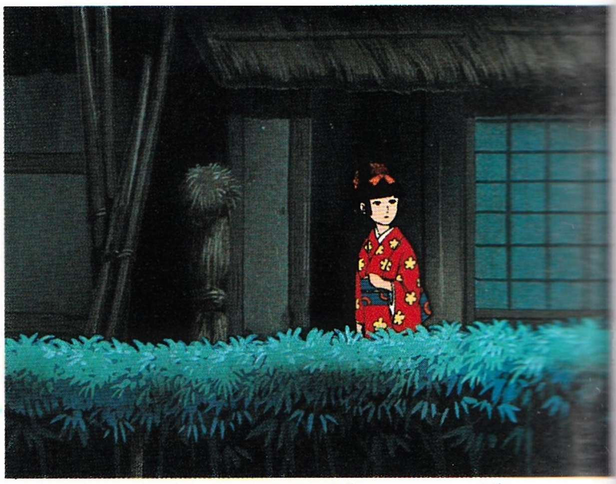


いけがきをゆらしておどろかせるだけで，悪いことはしない。

その八●里の妖怪

いけがきをゆする クネユスリ

「クネ」というのは、方言で「いけがき」のことだ。だれもいないし、風もないのにいけがきが大きくゆれて、おどろくことがある。これはクネユスリのしわざといわれているが、その正体をみた者はいないという。



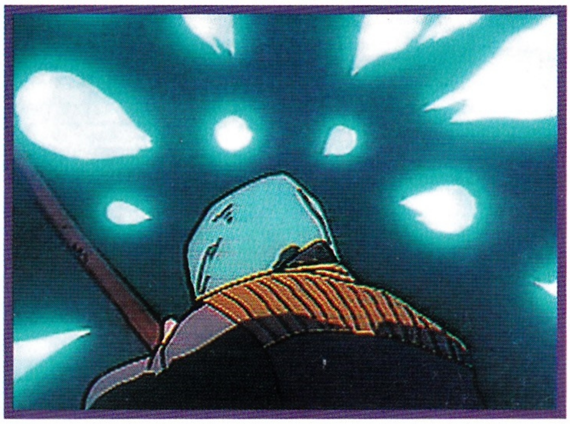
むかしのいなかの家には，古いいけがきも多く，妖怪のすみ家になったのかもしれない。

その九●川原の妖怪

なぞの怪火

小右衛門火

むかし、奈良県の川原にでたという怪火。小右衛門という農民が、その正体をしらべようとして、おどかされたうえ、死んでしまったことから、その名がついた。



つえでたたくと、ばらばらにひろがった。



二百年ほどもえて、やがて、きえたという。





山おくの道ばたで、赤ん坊が、すてられたかのようにないている。



かわいそうにとおもっても，うっかりちかづいてはいけない！　妖怪だ！

その十●山の妖怪

どこかでなく赤ん坊の声

児啼爺



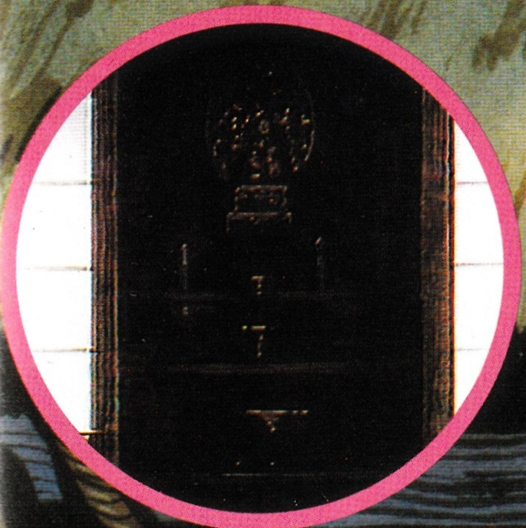
むかし、阿波(徳島県)の、人がめったにいかないような山おくで、なぜかないている赤ん坊をだきあげると、とつぜんしがみついてきて、すごい重さにうごけなくなった。これが児啼爺だ。

その十一●山の妖怪

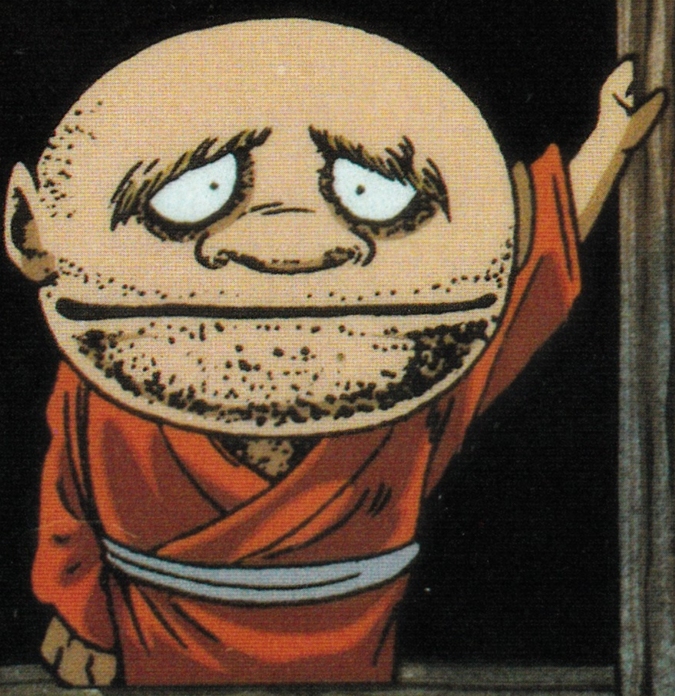
山おくの古家にすむ

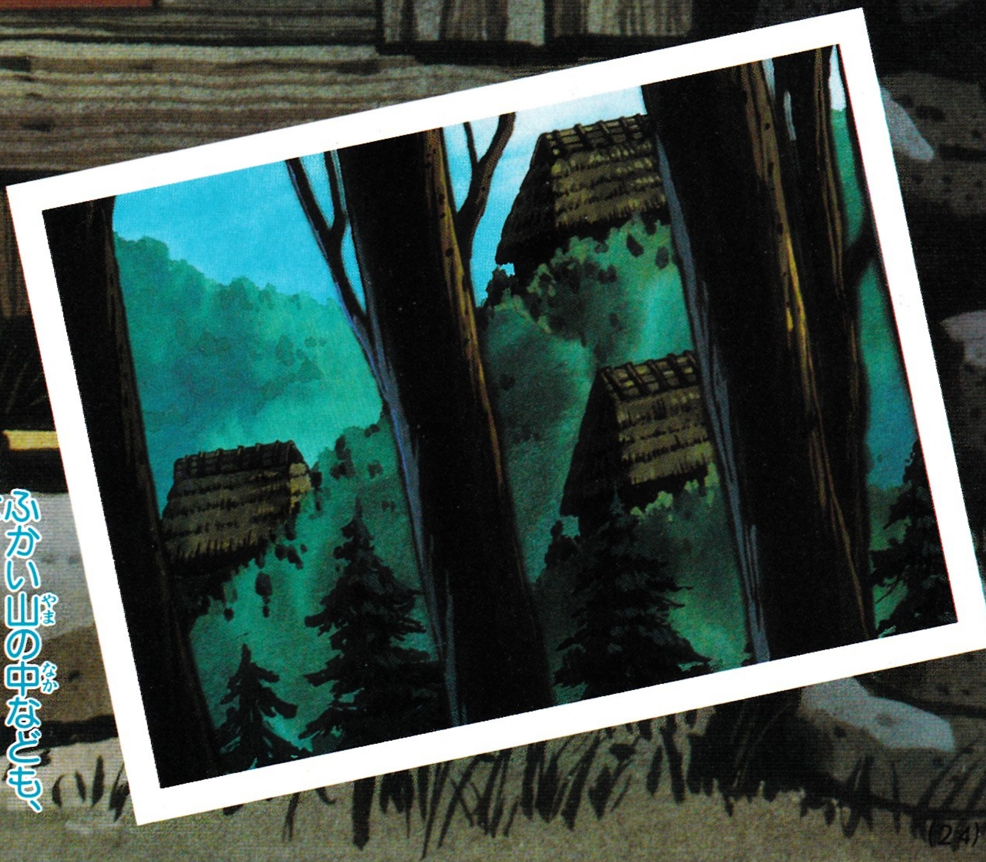
座敷坊主

ふかい山の中にある家にあらわれるという妖怪である。むかし、その家にとまっていてころされた、坊さんの怨霊ともいわれている。



だれもいない家や部屋には，妖怪がすんでいるのかもしれない。





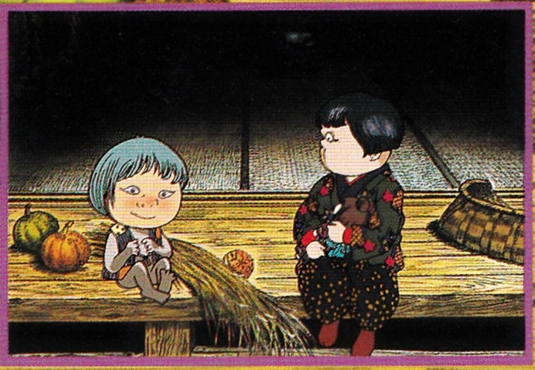
ふかい山の中なども、妖怪がすむのには、よい場所なのだろう。

その十二●里の妖怪

しあわせをよぶ 座敷童子



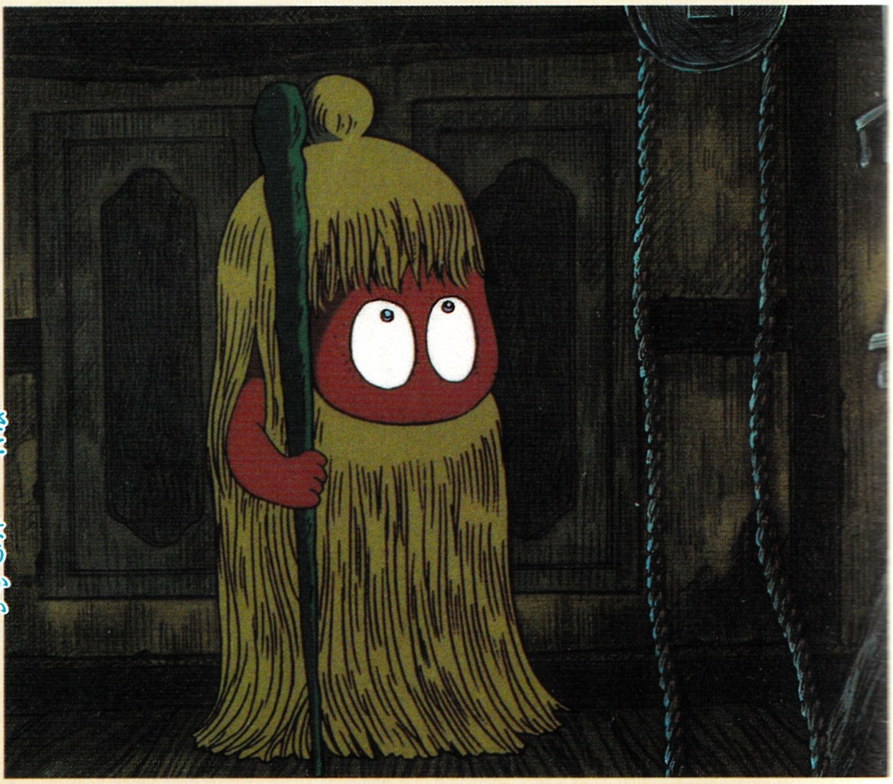
東北地方では、古い家には童子（こども）がすんでいて、それがいると家はさかえ、にげだすとおとろえるといわれている。夜中の物音も、座敷童子のしわざかもしれない。



座敷童子は、古い家の霊なのかもしれない。

その十三●里の妖怪

座敷童子のなかま 倉ぼっこ



座敷童子のなかまで、古い倉にすんでいる。ふだんはすがたをみせないが、火事があったりすると、すがたをみせることがある。倉ぼっこも、やはり家の霊なのだろう。

ちょっとかわいい

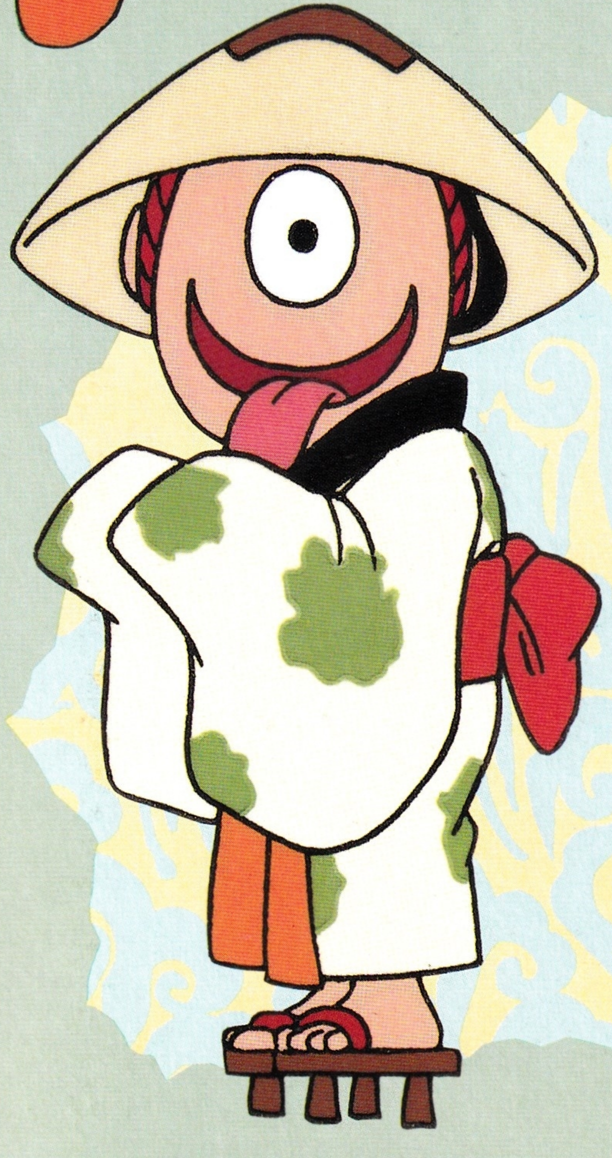
豆妖怪たち

妖怪には，不気味なやつや，おそろしいやつばかりが多い。

でも，なかにはこんなにかわいいやつらも，いるんだよ！

魔女





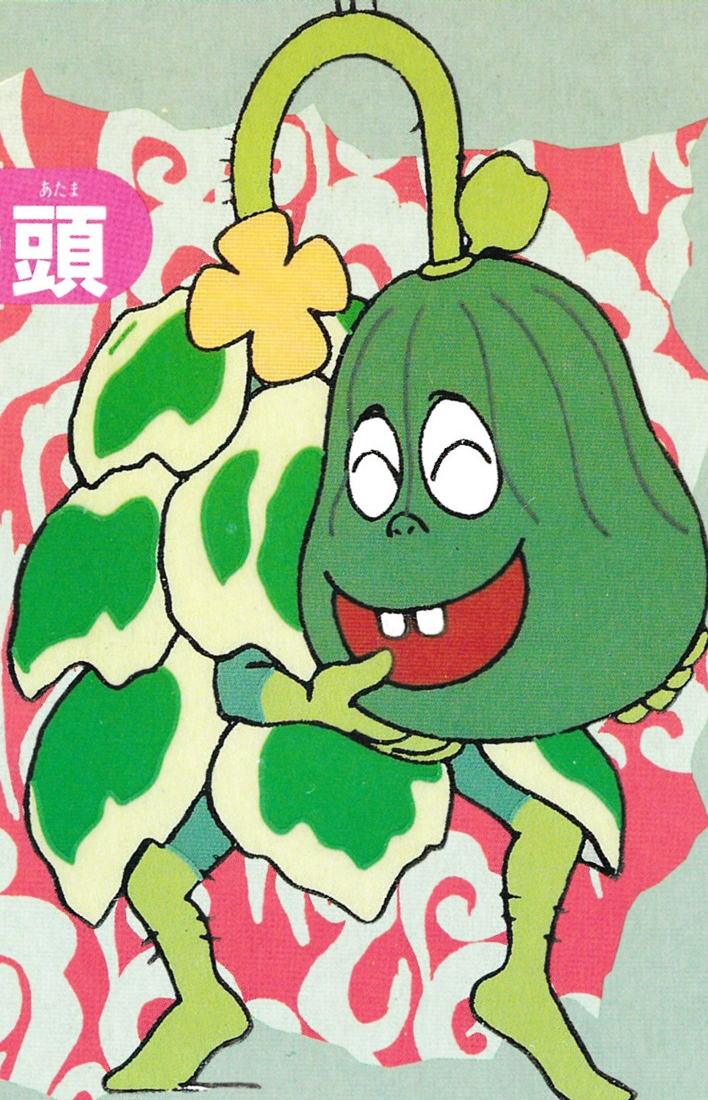
一つ目娘

一つ目小僧のなかまの女の子の妖怪で、であった人を、大きな目でびっくりさせるのだ。ほとんどの妖怪は人をおどろかすだけで、あまりひどいことはしないものなんだ。

からかさ

かさなどの、身のまわりの道具にも心がある。らんぼうにしたり、古くなったものをほうっておいたりすると、妖怪になることがある。たいせつにしてやれば、そんなことにはならない。

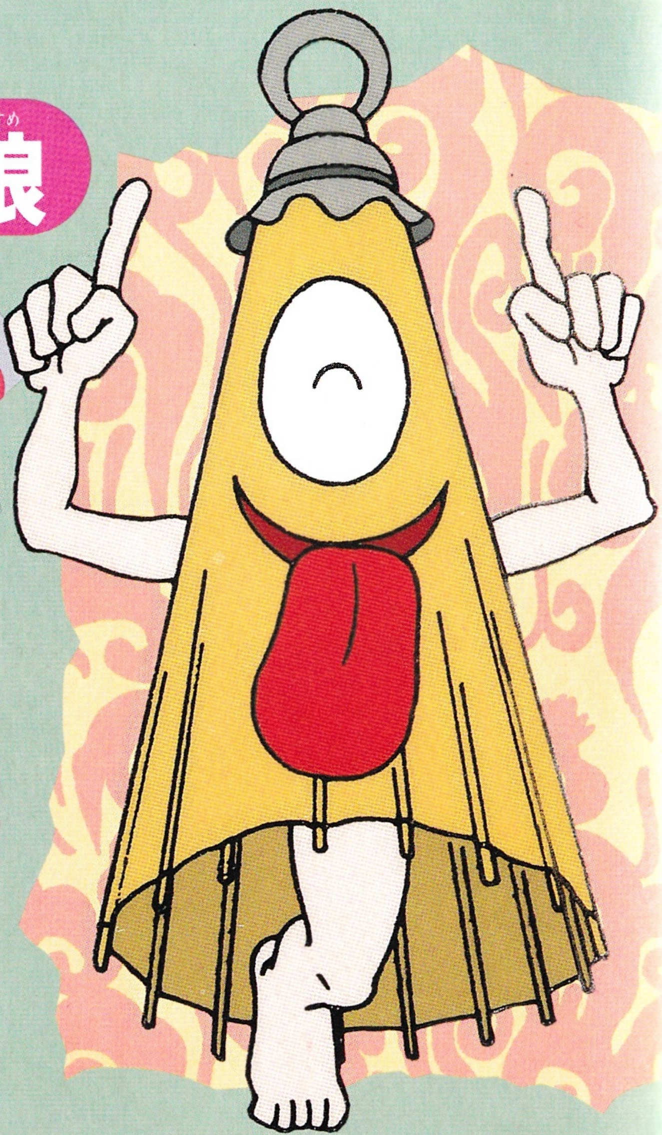
へちま頭



草や木の妖怪は、たくさんの種類がいる。へちま頭も、そのなかまだ。草木には精霊というものがやどっていて心をもっているらしいので、それがたまにいたずらをするのかもしれない。

すいか

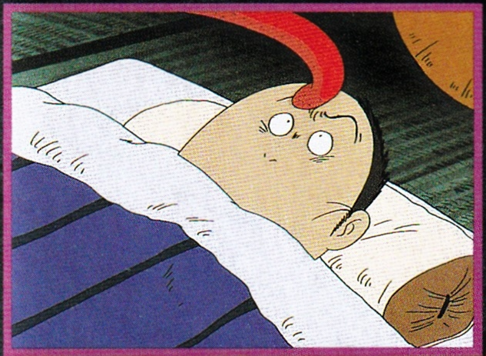
すいかをきりぬいた顔をのっけて、ほうきにのって空をとびまわる、見習い魔女。西洋の妖怪には、「かぼちゃ大王」というかぼちゃの顔をした、有名な妖怪もいる。



たぬき娘

たぬきやきつねは、人間やそのほかの物にばけて、人間をばかすという。たぬき娘もそのなかまだ。一つ目小僧や大かむろも、たぬきがばけて、いたずらしているともいわれているぞ。

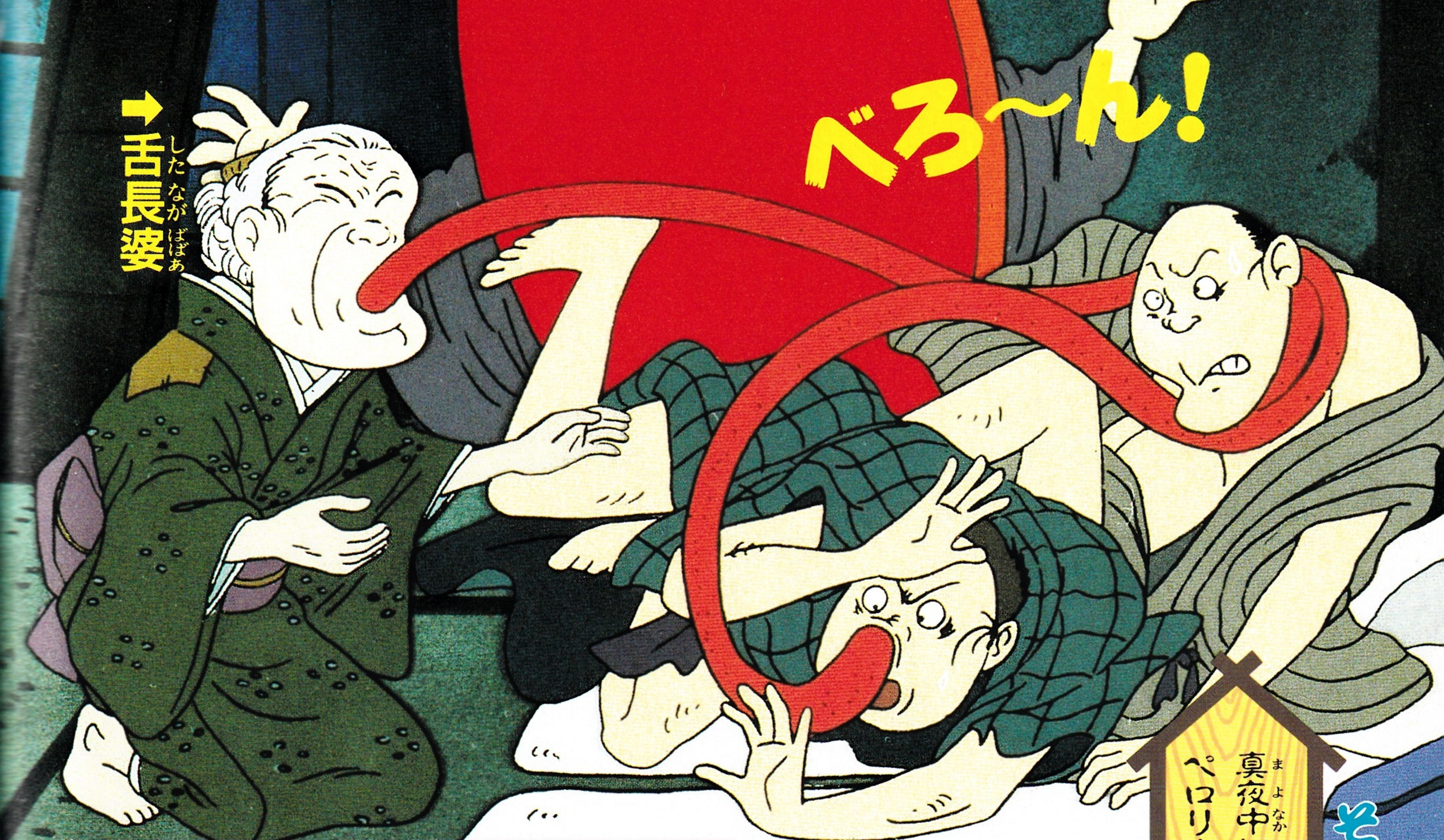


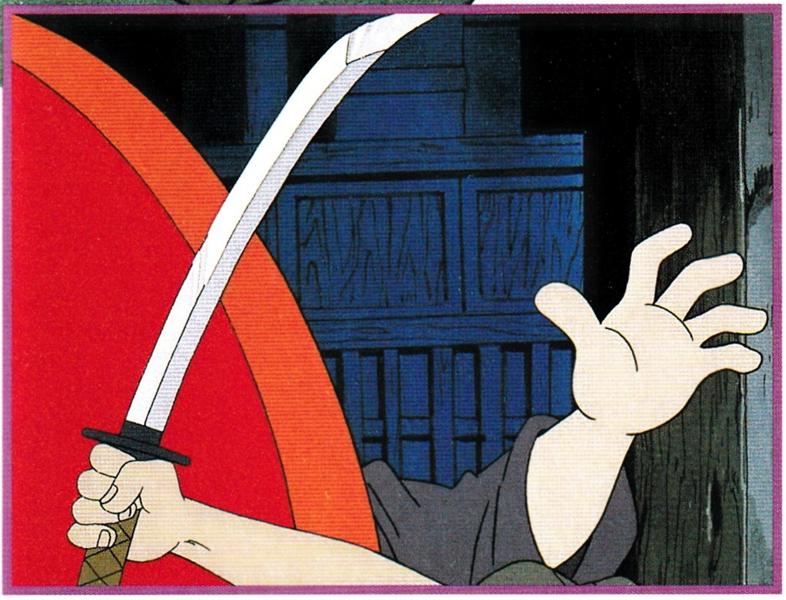


夜中になにかが，顔にふれるので，めざめると……。



人のよさそうなおばあさんが，世話をしてくれる。





朱の盆というまっかな顔の妖怪がいっしょにでてくる。刀でおどすと，にげだす。

その十四●山の妖怪

真夜中に顔をペロリ！

舌長婆と朱の盆

旅人がはいった家におばあさんがいて、食事をだしてくれたりする。安心してねていると、夜中にペロペロと顔をなめられ、ゆだんしているとたべられてしまうのだ！

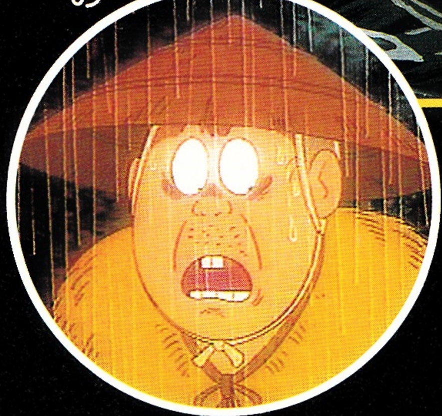
その十五●山にすむ妖怪

足もとにからみつく すねこすり

雨のふる夜に暗い道をあるいていると、犬が足にからみつくような気がするが、なにもいないのでおそろしくなる。これはすねこすりのいたずらだ。

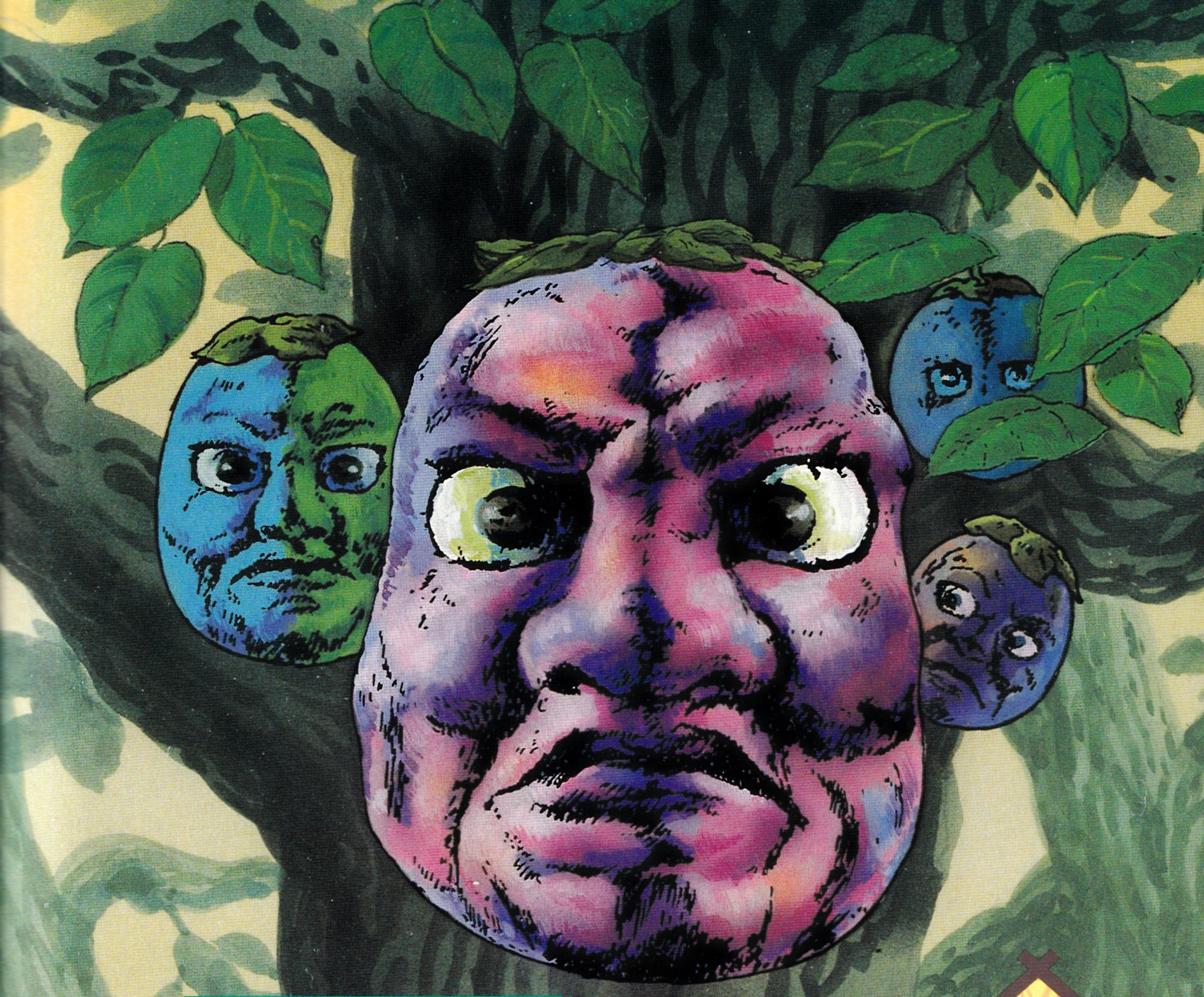


夜道をいそぐ旅人の足にまとわりついて，あるきにくくする。



暗い道のこわさが、その正体かもしれない。



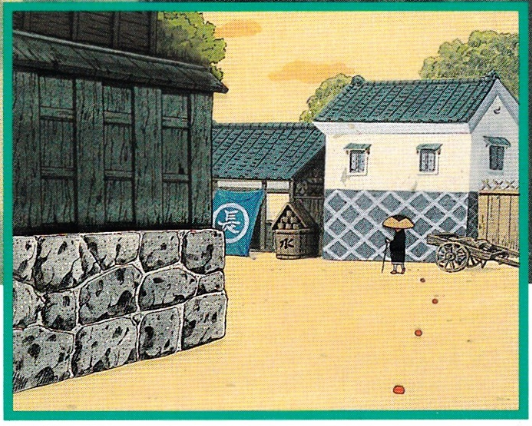


その十六●里にすむ妖怪

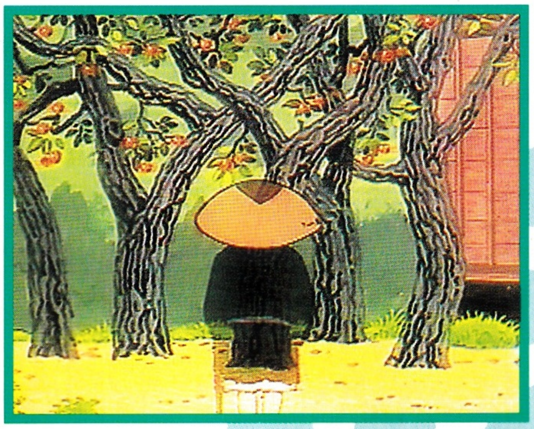
柿の木の精霊

たんころりん

柿の実をとらないで、いつまでもほったらかしにすると、たんころりんという妖怪になる。お坊さんのすがたで、柿の実をポロポロおとしながら、町をあるきまわるということだ。



柿の実をおとしながらあるく、あやしいお坊さんが町をとおる。

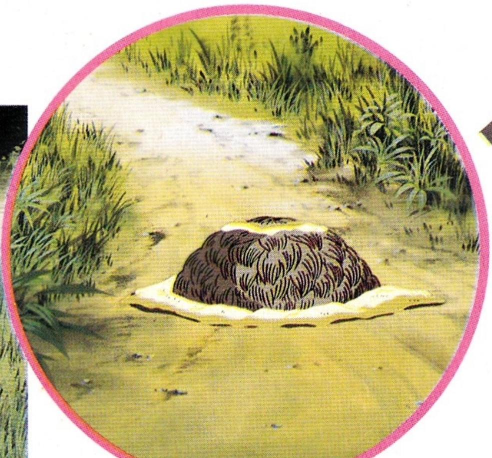


あとをつけると、柿の木の前で、すうっときえてしまうという。

その十七●山(やま)の妖怪(ようかい)

とうげにすんで旅人(たびびと)をおそう

土転(つちころ)び



地面(じめん)からモコモコと，毛(け)むくじゃらのかたまりが，もりあがってくる。



そして旅人(たびびと)のうしろから、ころがっておってくるのだ！



中部地方(ちゅうぶちほう)のとうげにでる妖怪(ようかい)。毛(け)むくじゃらのボールのようで、首(くび)のようなものがついている。とうげであった旅人(たびびと)のうしろをコロコロころがって、おいかけてくるのだ。





声のあとにドスン！
とおちてくる！

その十八●森の妖怪

釣瓶落とし

木の上から
ドスン！

「釣瓶おろし」ともいう。
「夜なべすんだか　釣瓶おとそうか　ぎいぎいぎい」という歌がきこえたかとおもうと、高い木の上から、巨大な顔がおちてくる。人をたべるものもいたらしい。

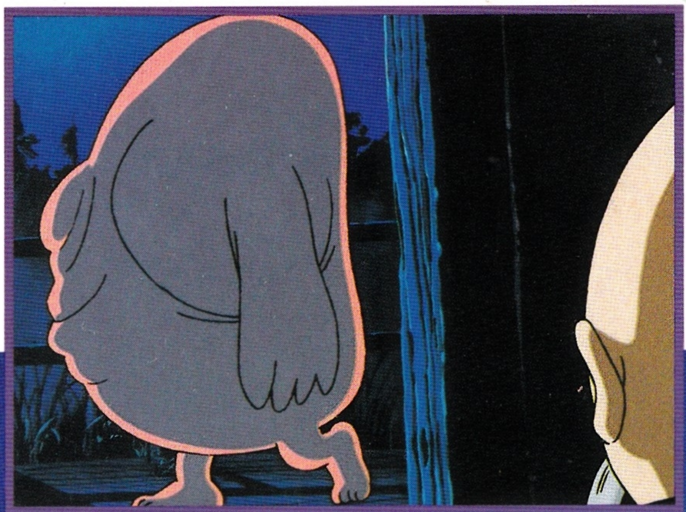
その十九●里の妖怪 ぬっぺふほふ

肉のかたまりが夜あるく!

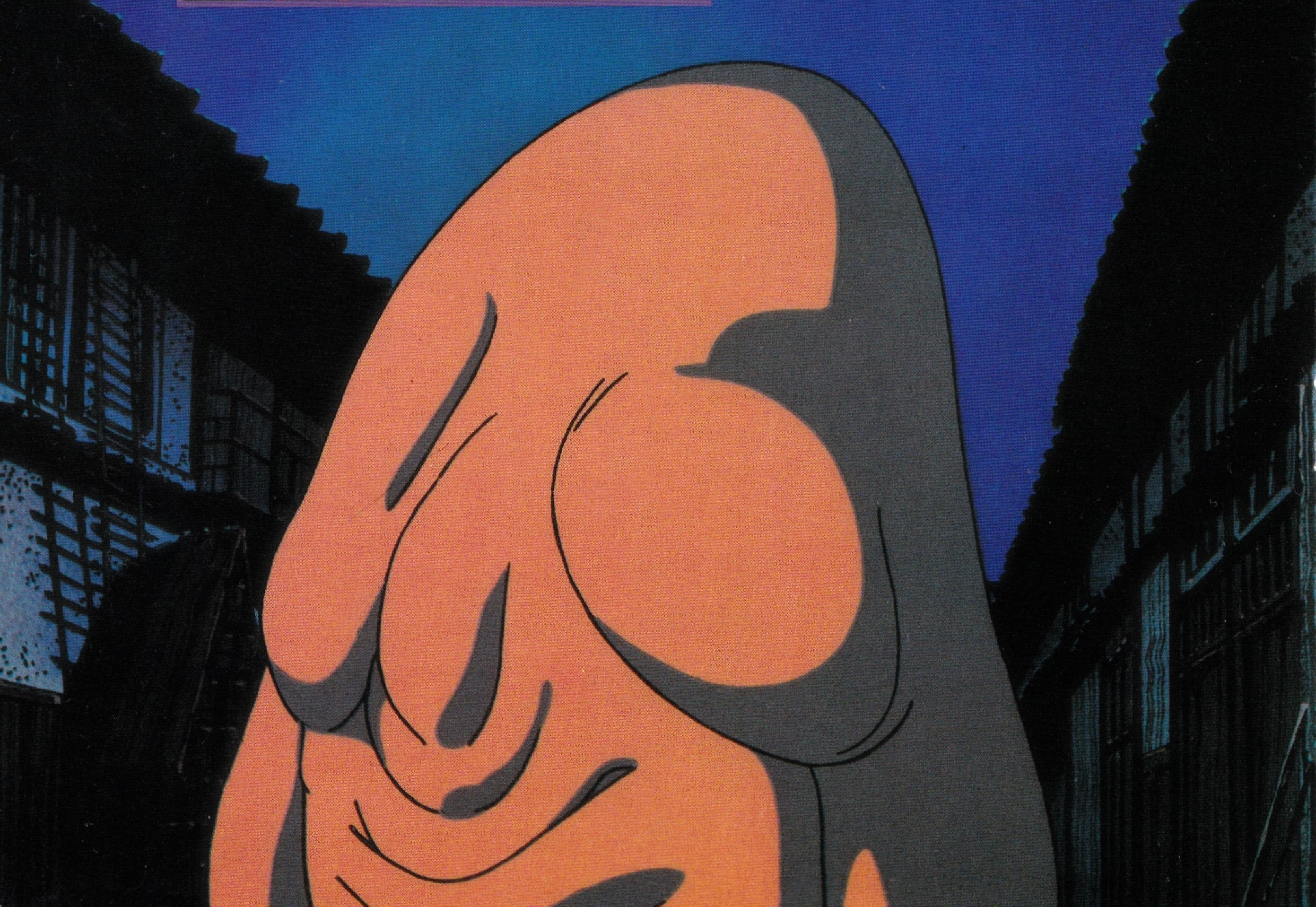
古い寺にとまったお坊さんが、夜中にぼとぼとと足音がして、いやなにおいがするので、のぞいてみた。人間ほどの大きさの肉のかたまりがあるいていた。これが、ぬっぺふほふだ!

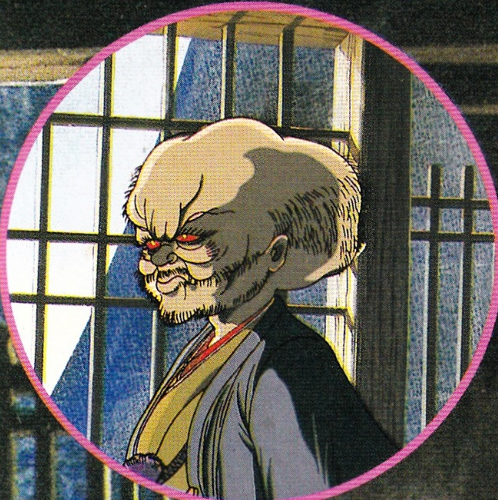


お墓などがある古いお寺には、妖怪のたぐいがあつまりやすいのだ。



あるきまわるぬっぺふほふは、死人の肉がうごきまわるのだともいわれる。



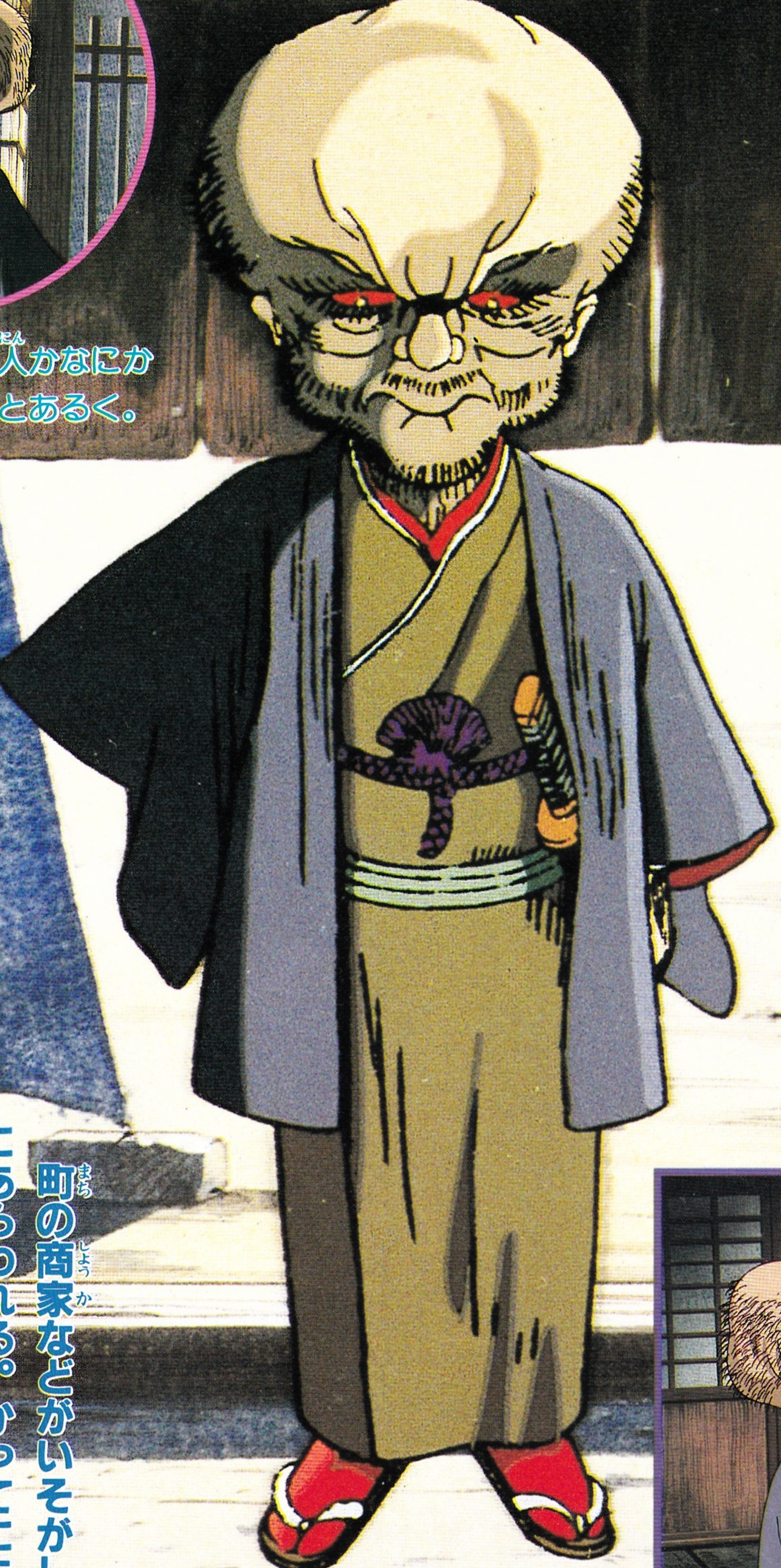


他人の家を，大商人かなにかのように，どうどうとあるく。

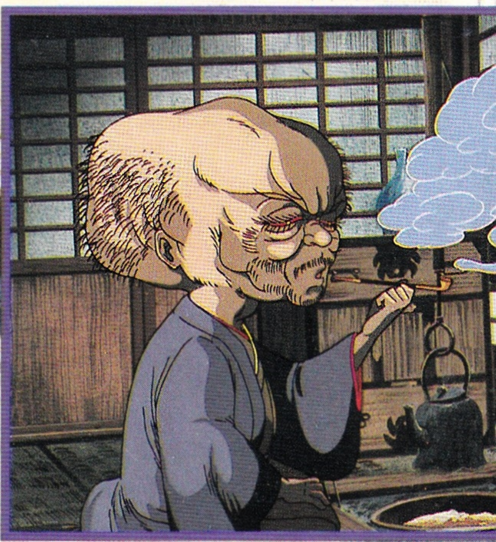
その二十●町の妖怪

妖怪の総大将

ぬらりひょん



町の商家などがいそがしい夕方などにあらわれる。かってにあがりこみ茶をのんだりして、いつのまにか、かえってゆく妖怪。妖怪の総大将ともいわれている、とらえどころのない妖怪だ。



主人のきせるで，たばこをすったりする。なんともあつかましい妖怪だ。

その二十一 町の妖怪

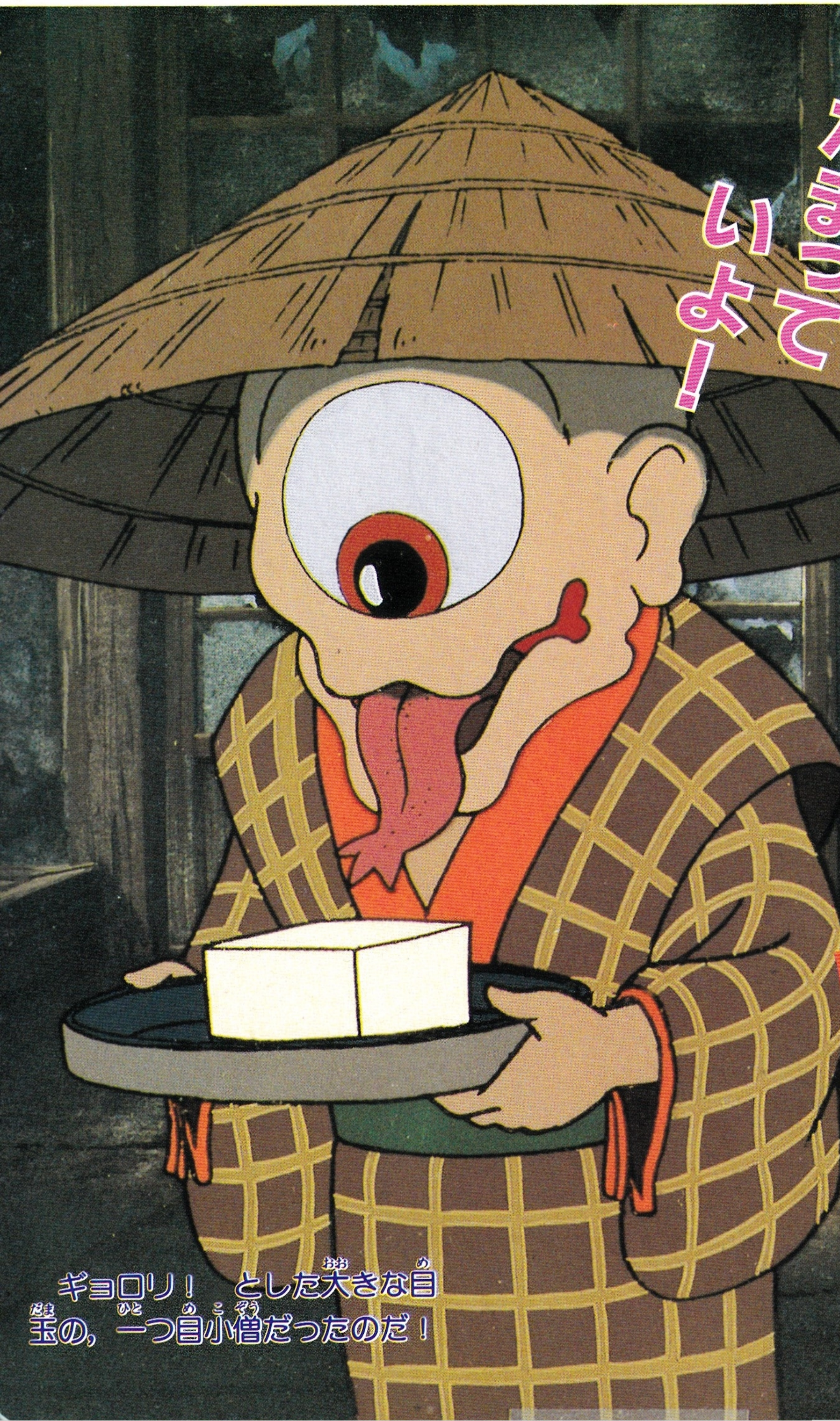
大目玉のいたずら者

一つ目小僧

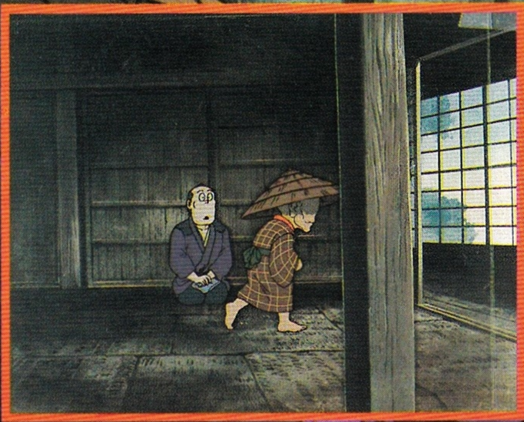
むかし、江戸の町にもでた妖怪。こどものすがたをしているのだが、その顔には、大きな目玉が一つだけ、ギョロリとひかっていて、みた人をおどろかせるのだ。



うずら売りの喜右衛門という人が、あるおやしきで、うずらを売った。



ギョロリ！ とした大きな目玉の，一つ目小僧だったのだ！



代金をもらうまで部屋にいると，こどもがやってきた。



いたずらをするのでやめさせようとすると，その子は……！

その二十二◉里の妖怪

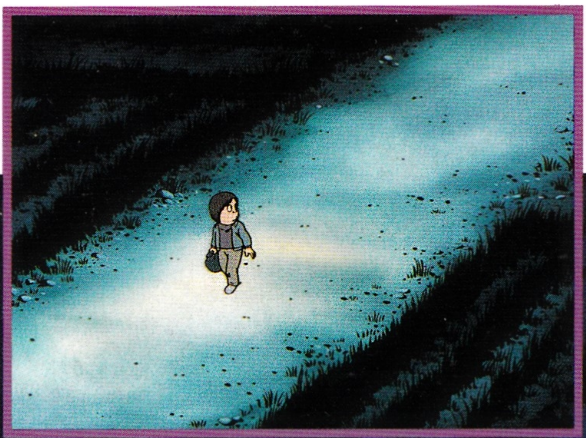
ふりかえってもだれもいない！

べとべとさん

夜中に一人であるいていると、うしろからだれかの足音がする。けれど、ふりかえるとだれもいない。これはべとべとさんがきているのだ。

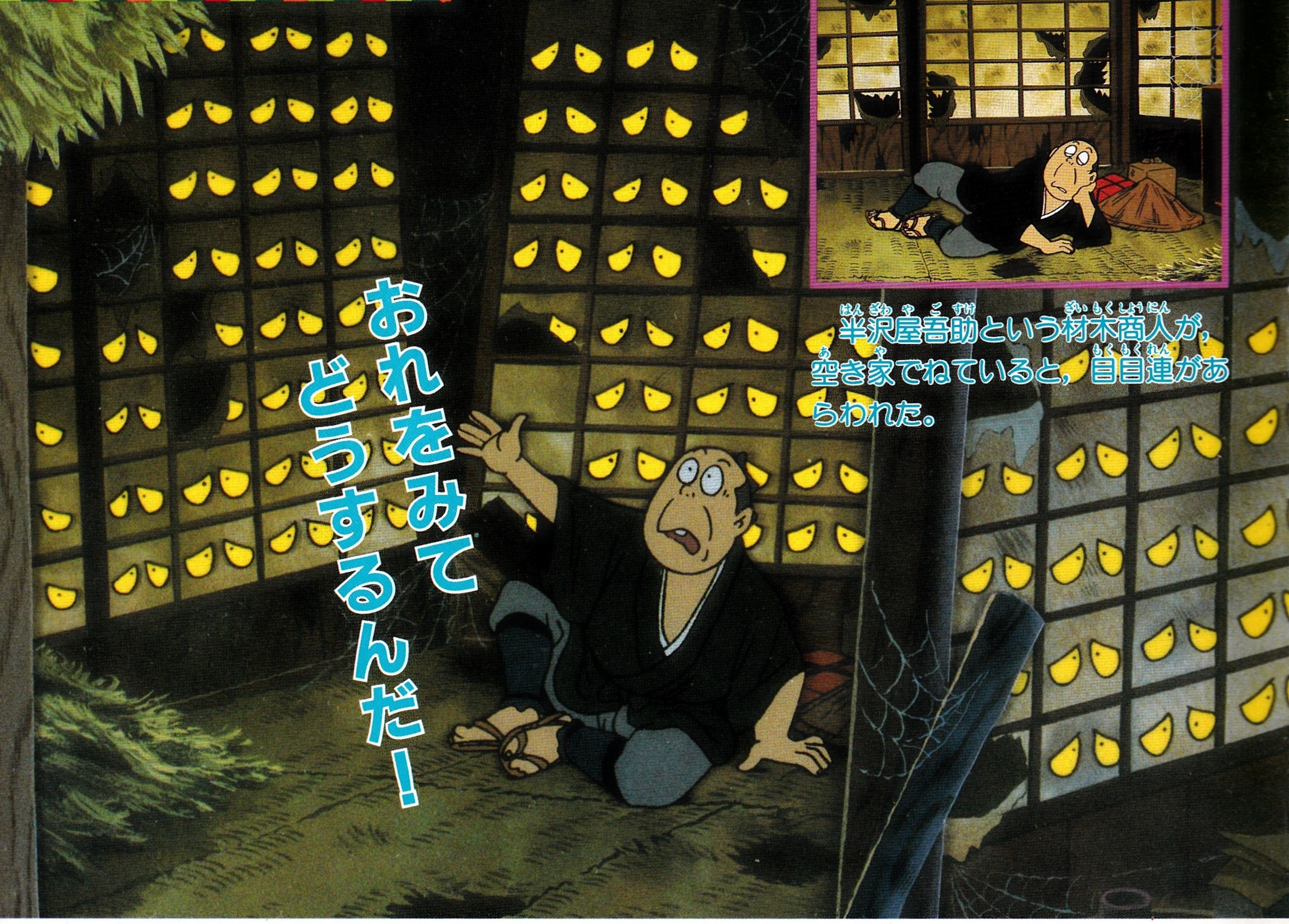


うしろから、なにかがちかづいてくる足音がするので、ふりかえる。



しかしそこにはなにもいない。だが、あるきだすとまた音がする。





半沢屋吾助という材木商人が，空き家でねていると，目目連があらわれた。

その二十三●里の妖怪

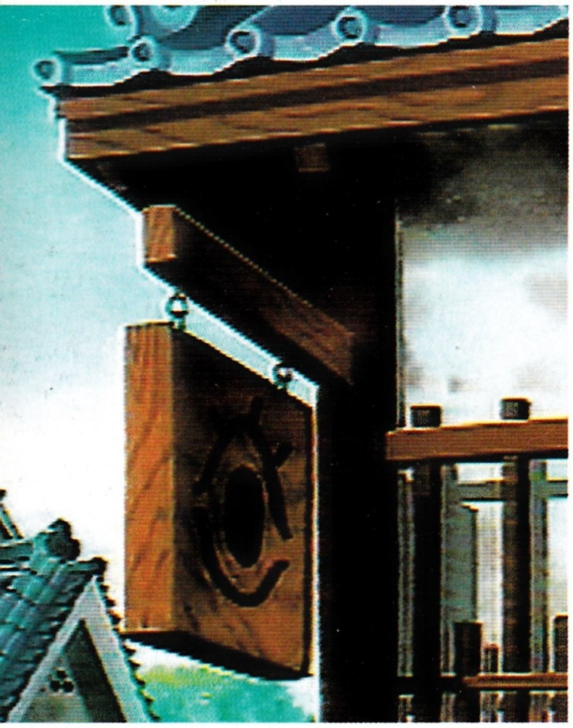
目目連

たくさんの目がこっちをみている!

だれもいないこわれた家でやすんでいると、やぶれた障子にたくさんの目があらわれて、じっとみつめられ、びっくりすることがあるという。これが目目連で、なぜこんな妖怪がでるのかは、だれもわからないという。



吾助はおどろかず、目をふくろにつめた。



そして，その目を町の目医者に売ってしまった。すごい人もいるものである。



その二十四●里の妖怪

死体をたべるこわい妖怪

魍魎

魍魎は、死体をたべる妖怪だ。墓場のちかくにひそんでいて、お葬式のときなどは、かんおけの中から死体をひきずりだしてたべるという。魍魎よけには、お墓に虎の像やかしわの木の葉をおいておくとよい。



大きらいなものをおいて，魍魎よけにする。



さすがの魍魎も，こわくてちかづけない。

その二十五●山の妖怪

雪女

すがたをみると
こおらされる



❶ りょうしの親子が雪女とであった。



❷ 目をあわせないですれちがおうとした。



❸ だが，こどもがつい，ふりかえった！



❹ 雪女はみのがさなかった！美しいがつめたい目がひかる。

雪の夜にあらわれる美女の妖怪。場所によっては雪女郎ともよばれている。さむい地方にあらわれ，であった人間をこおらせてしまうおそろしい妖怪だ。



❺ 雪女は親子に，もうれつなふぶきをふきつけた。



❻ こうして２人は，雪女にころされてしまった。

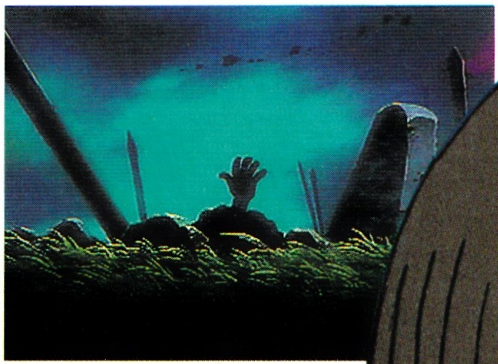
正義の妖怪ヒーロー

ゲゲゲの鬼太郎の㊙ひみつ

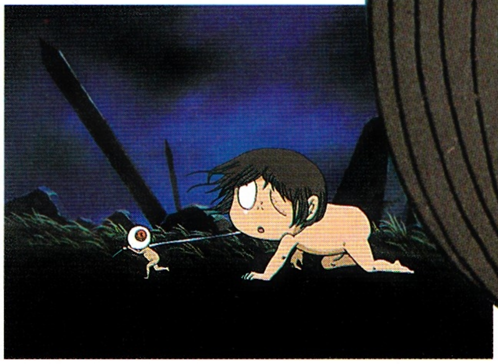
正義のために、悪い妖怪たちとたたかう、妖怪ヒーローの、「ゲゲゲの鬼太郎」。彼は、どこでうまれ、どんな能力をもっているのか？ そして、どんなたたかいをしてきたのかを、大研究してみたぞ！

鬼太郎のたんじょう

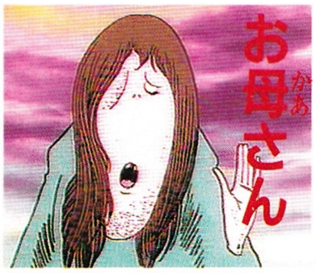
鬼太郎は，いまの人類がうまれる前にさかえていた，人類と妖怪の中間の「幽霊族」の最後のいきのこりなのだ。



あらしの夜、死んだ両親の墓からはいだして、この世にうまれた。



心配のあまり、目玉だけでいきかえったお父さんが、そだてた。



お母さん

人間よりも幽霊にちかい人類である。



お父さん

体がとける病気にかかってしまっていた。

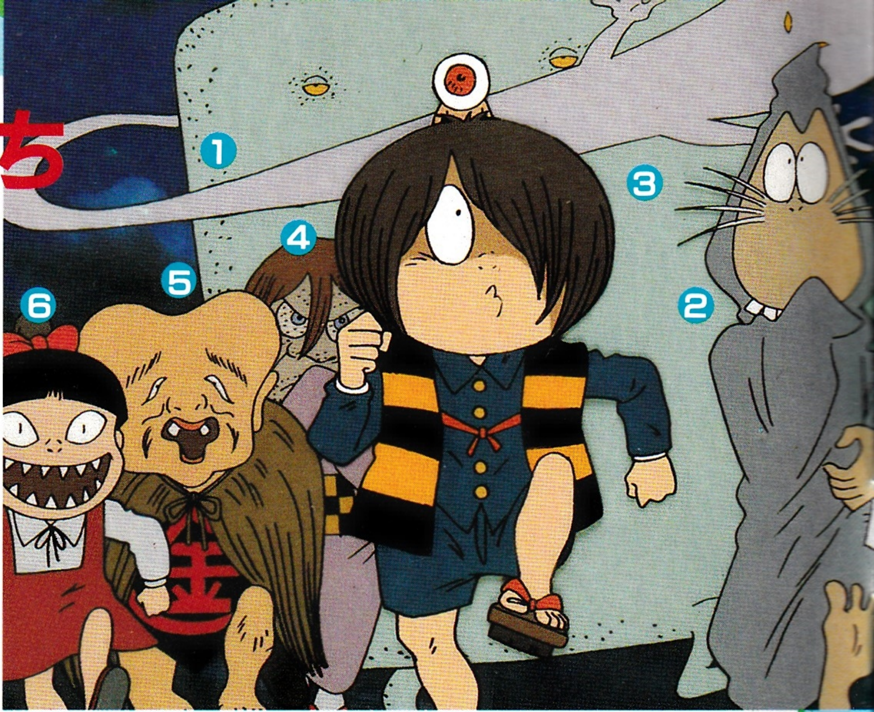


目玉のお父さん

目玉だけになっていきかえった。鬼太郎の相談役だ。



鬼太郎のなかまたち



1ぬりかべ
がんじょうで力もちだ。

2ねずみ男
すごくふけつなやつ！

3一反木綿
ひらひらと空をとぶ。

4砂かけばばあ
砂をなげてたたかう。

5児啼爺
メンバーの知恵袋。

6ねこ娘
鬼太郎のガールフレンド。

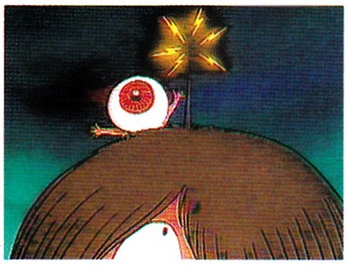


シーサー
沖縄うまれのかわいいやつ。

鬼太郎のとくいわざ

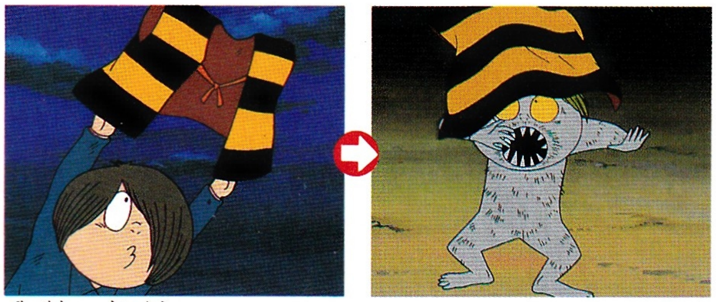
鬼太郎は，てごわい妖怪たちとたたかうために，いろいろなぶきや超能力をつかったわざをもっているんだ！

その1 妖怪アンテナ



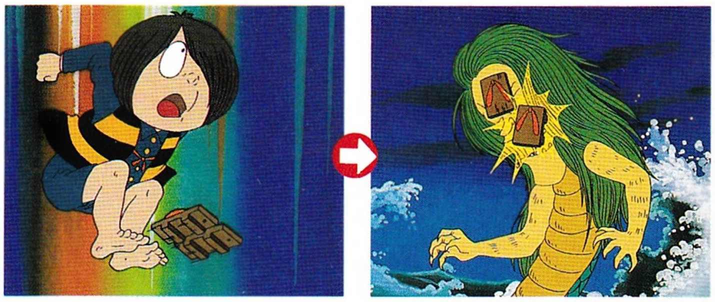
➡妖怪の気配をかんじると，かみの毛がたつ。

その2 ちゃんちゃんこ



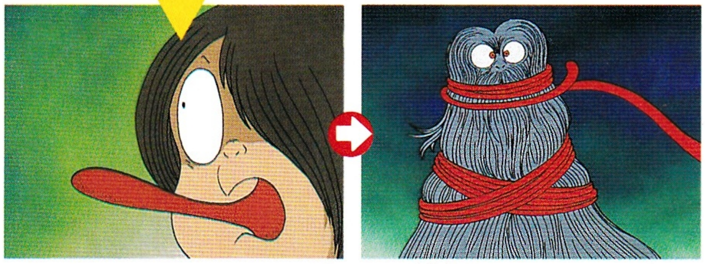
祖先の霊毛でできていて，おもいどおりにとぶ。

その4 リモコンげた



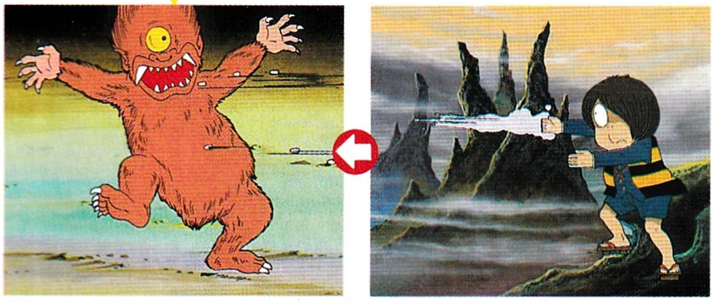
鬼太郎の命令でとんでゆき，妖怪をこうげき！

その3 のびる舌



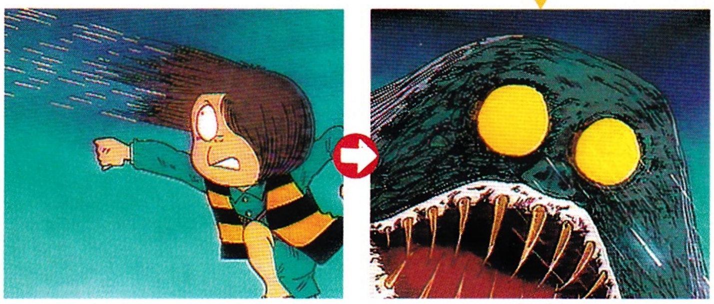
むちのようにのびる舌で，妖怪をとらえる。

その5 指鉄砲



指のさきをうちだす。指は，またはえてくる。

その6 毛ばり



はりのようなかたいかみの毛を，無数にとばす。


決戦！
鬼太郎は，なかまのよい心の妖怪たちとともに，悪い妖怪とたたかってきた。
そして，きょうもどこかで，たたかいつづけている！
妖怪大戦争


毛羽毛現は人間のたましいをうばって，大むかしの恐竜たちにうえつけて復活させた！ すごい力の恐竜たちに，鬼太郎大ピンチ！
古代妖怪
毛羽毛現


対決！妖怪大
西洋妖怪決戦
巨大な目玉の妖怪，バックベアードをボスにして，ドラキュラやおおかみ男たち，西洋妖怪が，日本にせめてきたぞ！
天狐一族とのたたかい
人間がかってにたてたビルに，天狐ひきいるきつねの一族がおこった！ 神にちかい力をもつ天狐あいてに，鬼太郎はがんばる！

妖怪ふしぎ大図鑑

水木しげるのビデオ版【妖怪画談】より





構成・編集／引田伸一（グループ アクセル）
レイアウト／エイティ
協力／水木プロダクション・タカハシスタジオ・日本コロムビア

■テレビマガジン　グレート百科28　妖怪ふしぎ大図鑑　水木しげるのビデオ版「妖怪画談」より

■1994年6月22日第1刷発行　■発行者　野間佐和子　■発行所　株式会社講談社〔〒112-01　東京都文京区音羽2－12－21
電話　編集部(03)5395-3491　販売部(03)5395-3606〕　■印刷　共同印刷株式会社　■製本　本村製本株式会社

定価620円（本体602円）　Printed in Japan（Tマ）

雑誌63655-28　T1063655280622　製品323028-7（0）